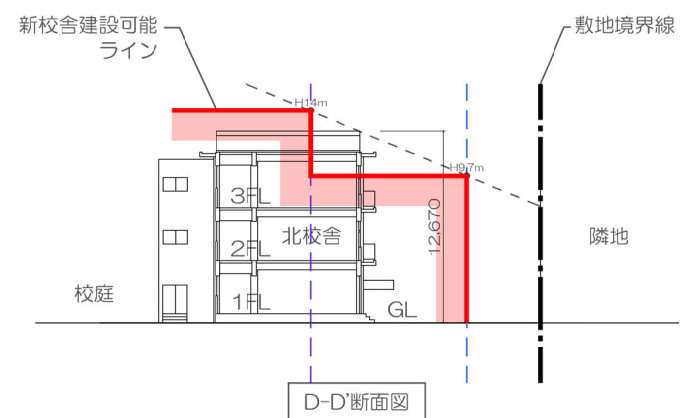
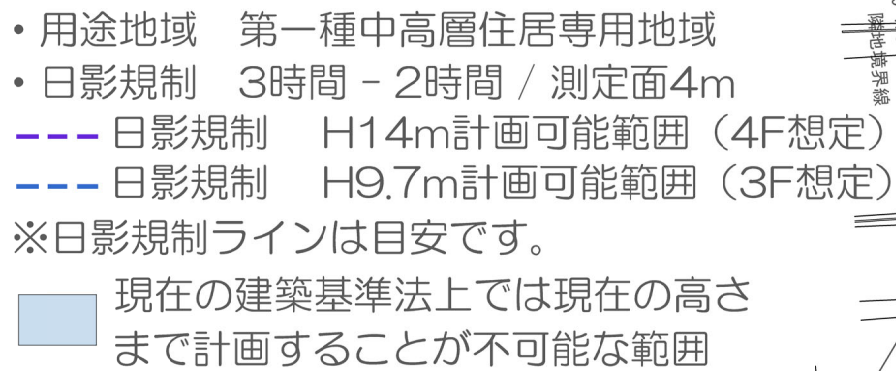
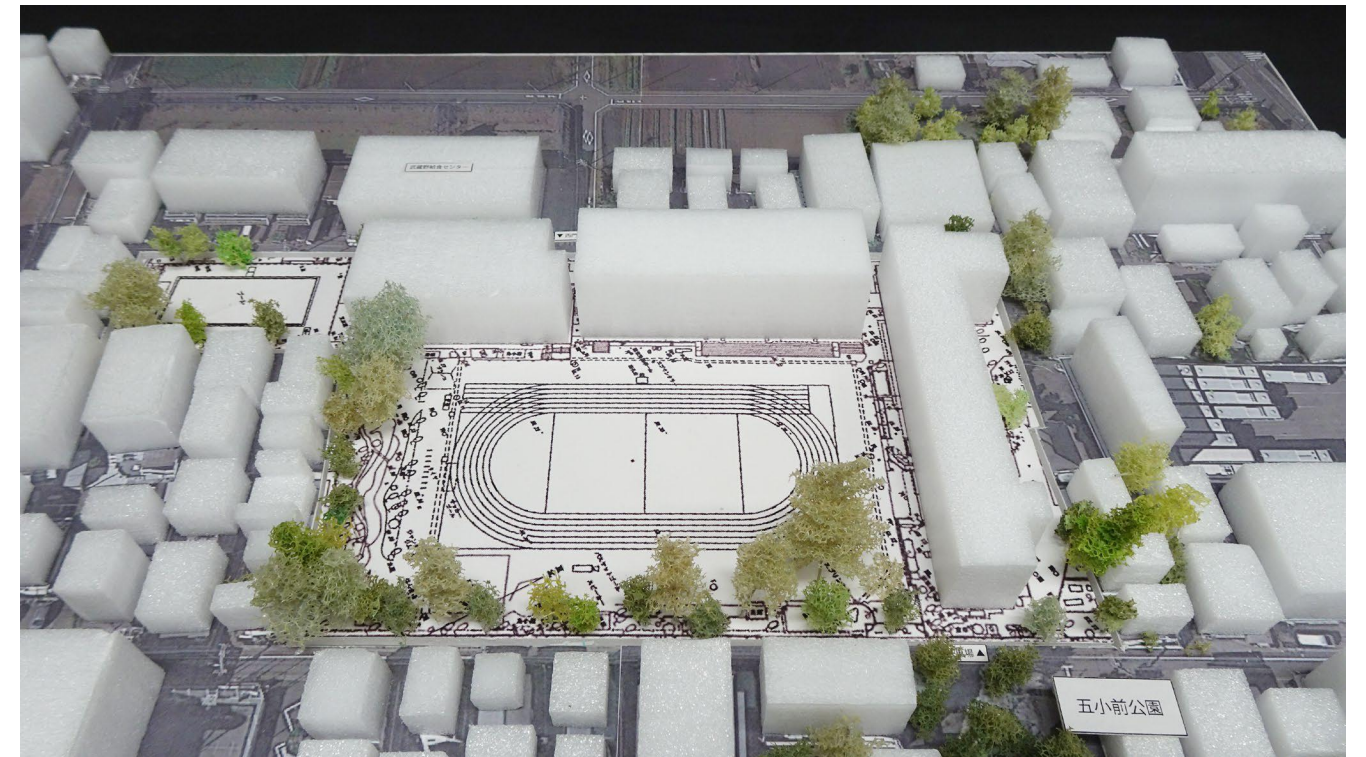
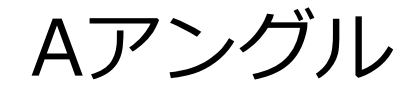




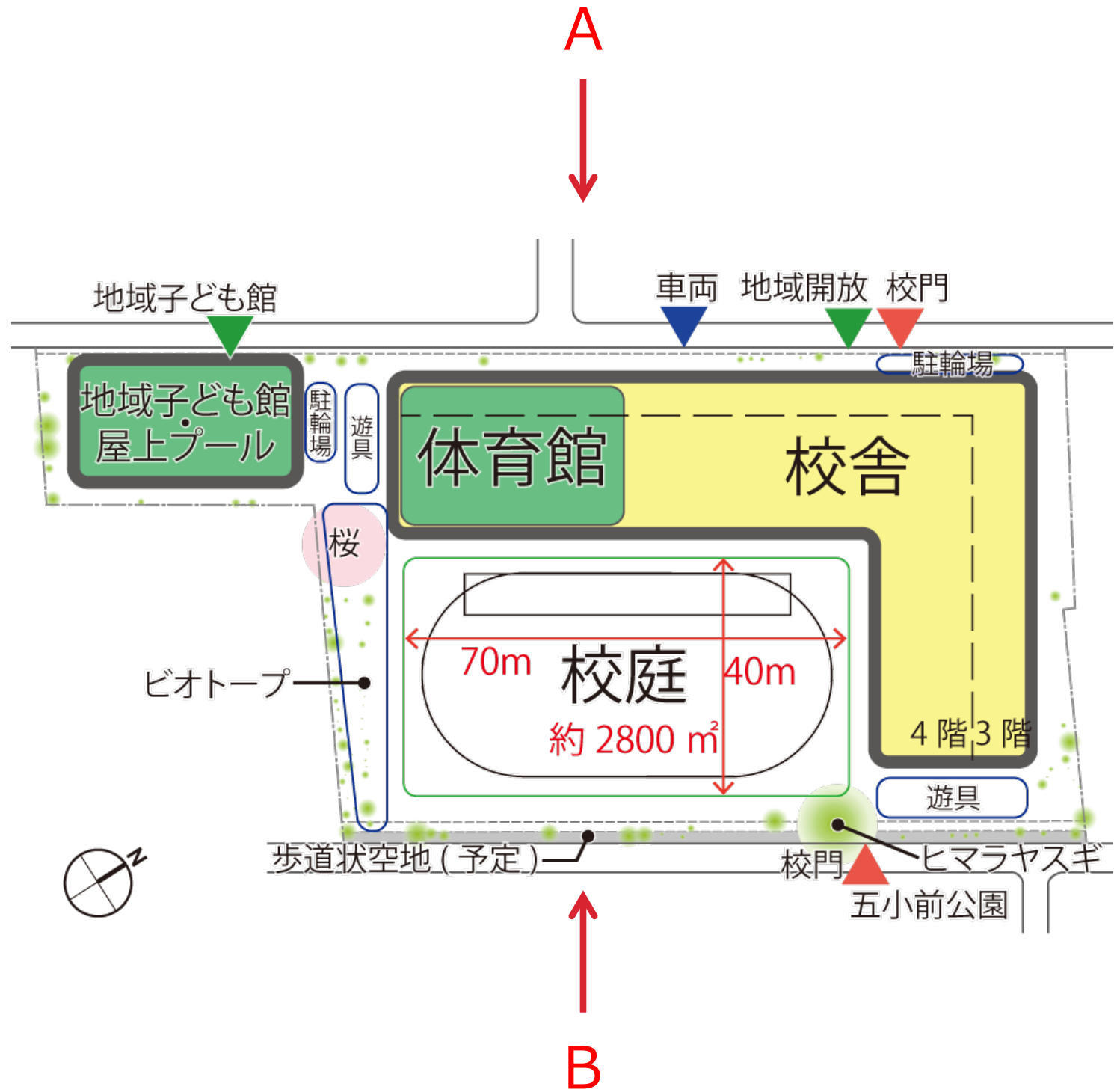
第五小学校 配置比較表

配置計画案検討条件 1: 法的な条件 日影や高さ制限等敷地にかかる法的条件により配置案を検討しています。(既存校舎は既存不適格で現行の法規に適用していません。)どの配置案においても既存校舎と同様、4階建てになりますが、セットバック等で法的条件をクリアします。 2: 仮設校舎の有無 敷地内に仮設校舎は建設せず、工事中は第五中学校の仮設校舎を利用します。 3: 校庭の環境 配置案により、校庭の広さや校庭への日影の影響が変わります。 4: 周辺環境への影響 周辺環境にはできる限り配慮するよう検討しておりますが、建物の配置が既存から変わることにより、周辺への影響(日影や砂埃、騒音、圧迫感など)が新たに発生する可能性があります。 5: 教室配置 校舎配置や採光条件等により教室の配置を決めています。教室の配置により隣地側が窓になります。	① 教室直線型 西側校舎配置案 - 既存校舎に近い配置。校舎は体育館・校舎棟を西側と北側にまとめる。 - 校庭は南東側になり、既存と同じ配置となる。校庭面積は既存とほぼ同等となる。 - 校庭に面した南東向きの教室配置となる。	② 教室囲み型 北側校舎配置案 - 校舎は体育館と一体化し、北側にまとめて配置。東西方向に開かれた配置。既存校舎よりも西側が開け、東側の校舎の幅が増える配置。 - 校庭は南向きになり日当たりも良く、整形部分は現況よりも広い。 - 東向きの道路側教室が出るが、ヒマラヤスギなどの既存樹木の緩衝帯があり、隣地との離隔を確保している。他は校庭に面した南向き教室配置となる。
	③ 教室囲み型 南側校舎配置案 - 校舎は体育館、地域子ども館と一体化し、南側にまとめ、東西方向に開かれた配置。既存校舎よりも北が開け、南側の校舎の幅が増える配置。 - 校庭は北向きで校舎の影が落ちるが、整形部分は現況よりも広い。 - 東向きの道路側教室が出るが、既存樹木の緩衝帯があり、隣地との離隔を確保している。他は校庭に面した北向き教室配置となる。	
	既存校舎 西側北側校舎配置	



第五小学校・①教室直線型西側校舎配置案

Aアングル



Bアングル

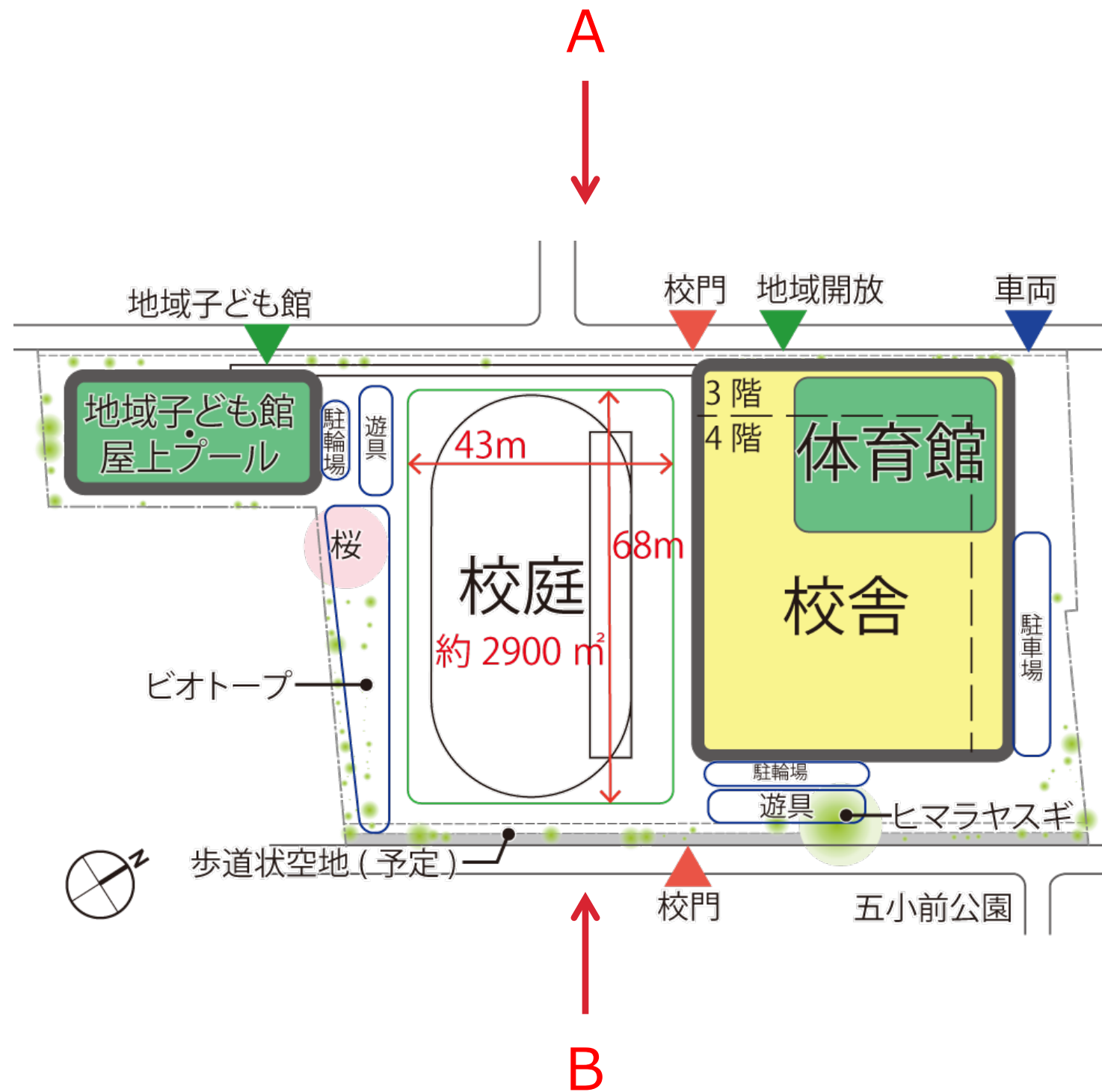


第五小学校・②教室囲み型北側校舎配置案

Aアングル

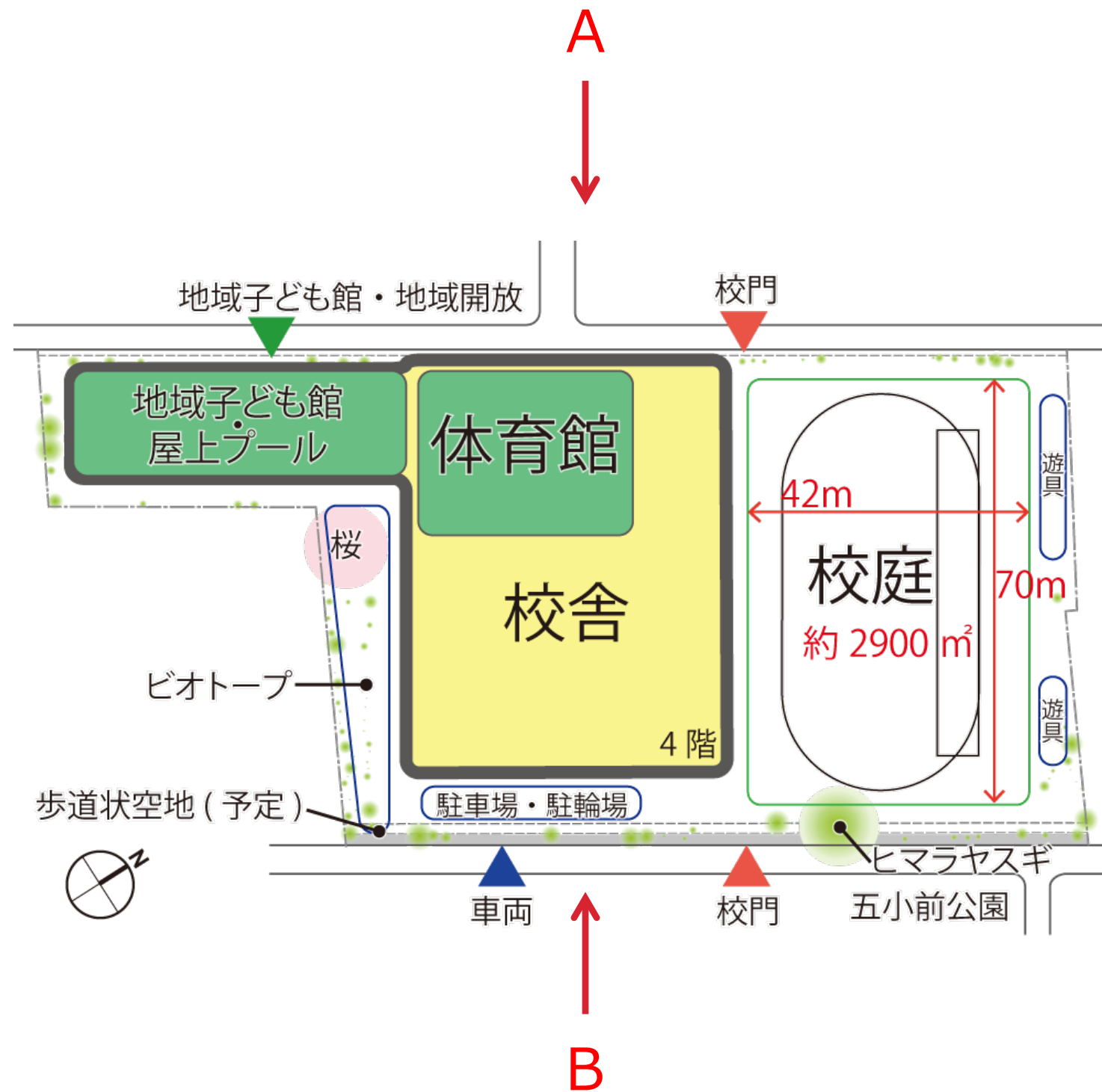


Bアングル

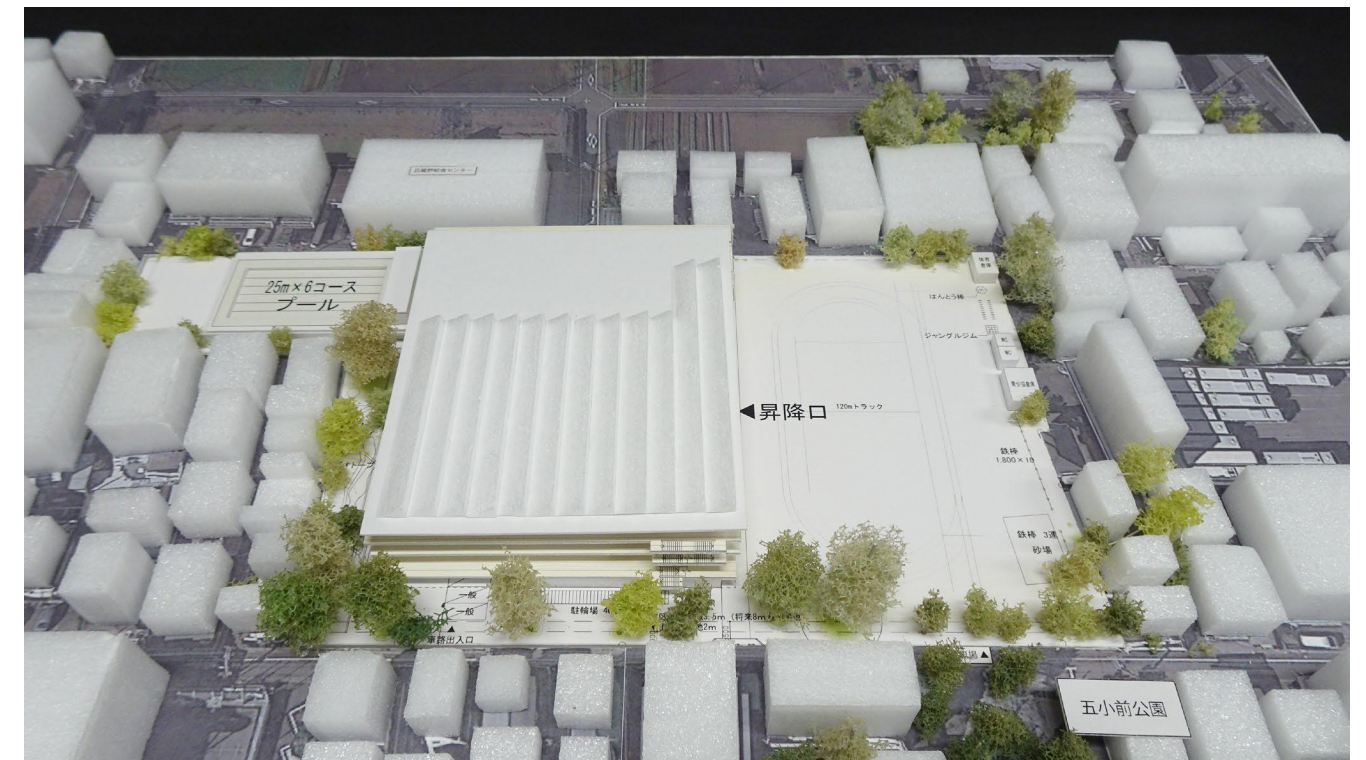


第五小学校・③教室囲み型南側校舎配置案

Aアングル



Bアングル



模型 第五小学校(Aアングル)

既存校舎



①教室直線型西側校舎配置



②教室囲み型北側校舎配置

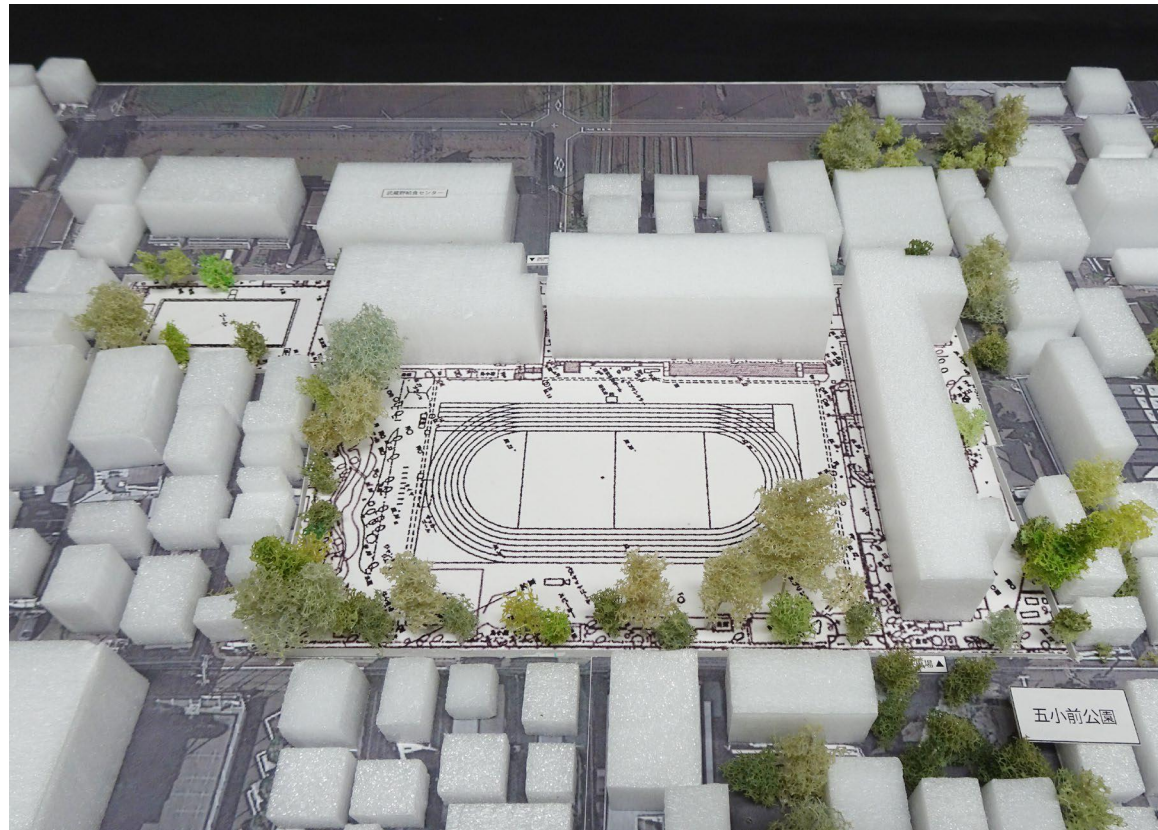


③教室囲み型南側校舎配置



模型 第五小学校(Bアングル)

既存校舎



①教室直線型西側校舎配置



②教室囲み型北側校舎配置



③教室囲み型南側校舎配置

